

令和4年度

下野市

公民館評価報告書

令和5年7月

下野市公民館

目 次

1. はじめに	
(1) 趣 旨	1
(2) 公民館評価の対象と評価方法について	2
2. 令和4年度公民館利用状況	3
3. 公民館点検評価シート	4
4. 総合評価	8
5. 公民館運営審議会委員による意見	11
6. 公民館運営審議会委員名簿	15
7. 公民館運営審議会の開催	15

1. はじめに

(1) 趣 旨

下野市では、下野市生涯学習推進計画(第二次)に於いて、「生涯学習による下野市の文化づくり～学びで創る豊かなしもつけ～」をめざし、学習の機会の提供に加え、多様な学習を通じた自己実現、学習仲間との交流による心豊かな生活、学習成果の社会還元による協働のまちづくりを推進していくこととしています。

こうしたことから、生涯学習活動の中核的拠点となる公民館が果たすべき重要性を確認するとともに、機能のより一層の充実と活性化を図るため策定した下野市公民館振興計画(第二次)に沿って、各館における内部評価と市民の代表である公民館運営審議会による外部評価を実施し、公民館運営の改善等に繋げ、向上を図っていくためここに令和4年度の評価をまとめるものです。

◎社会教育法

(運営の状況に関する評価等)

第 32 条 公民館は、当該公民館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき公民館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

(運営の状況に関する情報の提供)

第 32 条の 2 公民館は、当該公民館の事業に関する地域住民その他の関係者の理解を深めるとともに、これらの者と連携及び協力の推進に資するため、当該公民館の運営の状況に関する情報を積極的に提供するよう努めなければならない。

◎公民館の設置及び運営に関する基準

(平成 15 年 6 月 6 日文部科学省告示第 112 号)

(事業の自己評価等)

第 10 条 公民館は、事業の水準の向上を図り、当該公民館の目的を達成するため、各年度の事業の状況について、公民館運営審議会等の協力を得つつ、自ら点検及び評価を行い、その結果を地域住民に対して公表するよう努めるものとする。

(2) 公民館評価の方法について

評価の目的は、設定した目標が適切に実施されたかどうかを検証し、翌年度の事業を効果的に実施することにあります。

評価の種類は、内部評価、外部評価、とします。

下野市公民館振興計画(第二次)に基づいた評価指標に対する各公民館による検証結果(実績・成果(目標))を内部評価とし、検証結果等を参考に公民館運営審議会委員が評価を実施し、その集計結果をもって、公民館運営審議会の外部評価とします。

最終的に評価に対する課題の改善点など、全体に対する意見等を総評としてまとめ、翌年度事業への反映に努めます。

《評価基準》

外部評価(評価指標評価)は、項目ごとに4段階評価を行います。

評価	評価内容及び基準
A	計画通り事業を実施し、目標水準を超える成果がある。 当該項目について優れている。
B	計画通り事業を実施し、目標水準を満たしている。 当該項目について、おおむね適正である。
C	計画通り事業を実施し、目標水準を満たしているが、一部に課題がある。 当該項目について、改善が必要である。
D	計画した事業、目標水準を満たしておらず、改善が必要である。 当該項目について、相当な改善が必要である。

評価指標、評価項目(小項目)、中項目において、異なる複数の判定の場合の対応

判定パターン	判定の例	判定の方法
判定が分かれ、 数が奇数の場合	A と A と B	多数決で多い方の判定とする
	B と C と C	
判定が同数ずつに 分かれた場合	A と B	各判定が、上位寄りか下位寄りかを 考慮し判定する
	B と B と C と C	
3種類以上が 混在した場合	A と B と C	平均していずれの達成度が近いかを 考慮し判定する
	A と B と D	
	A と A と C と D	
	A と B と C と D	

2. 令和4年度公民館利用状況

	利 用 件 数 (件)				利 用 人 数 (人)			
	国分寺	石橋	南河内	南河内東	国分寺	石橋	南河内	南河内東
4	216	133	94	76	1,531	1,233	1,163	632
5	190	112	98	56	1,482	979	1,463	461
6	277	151	98	74	2,829	1,408	1,459	652
7	228	131	110	61	1,783	1,305	1,812	524
8	194	87	65	46	1,164	744	951	335
9	225	138	93	72	2,000	1,310	1,128	659
10	359	147	123	90	1,553	1,438	1,538	802
11	264	62	166	79	2,007	596	1,745	716
12	222	155	104	66	1,727	1,498	1,507	710
1	212	194	99	50	1,413	1,730	1,093	426
2	208	222	206	65	2,424	2,390	2,001	523
3	243	217	91	75	2,042	1,997	1,420	684
計	2,838	1,749	1,347	810	21,955	16,628	17,280	7,124
3年度	2,558	1,496	1,678	606	12,653	12,982	10,905	5,561
対比	111%	117%	80%	134%	174%	128%	158%	128%

開館 日数	281							
日 平均	10	6.2	4.8	2.9	78.1	59.2	61.5	25.4
月 平均	236.5	145.8	112.3	67.5	1,829.6	1,385.7	1,400.0	593.7

◎ 令和4年度新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

入館時検温、手指消毒、使用後の消毒清掃は継続したが、休館や利用自粛要請は行なわなかった。

3. 令和5年度（令和4年度事業）公民館点検・評価シート（国分寺公民館）

施設	開館年度	S55年度(築42年)		職員数	3名（内訳）館長（正規）1名 社会教育指導員（会計年度職員）2名			
	構造	鉄筋コンクリート造2階建		延床面積	1,890.85㎡	敷地面積	11,116.00㎡	
	室名	■大ホール ■調理室 ■視聴覚室 ■茶室 ■和室 ■会議室(101・102・103・201・202・203・204)						
【単位：円】		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	備考	
		決算額				予算額		
収入	施設使用料	872,090	423,780	609,140	1,079,795	960,000	備品使用料含む R1末～R3はコロナ感染症のため、減。	
	前年度比	71.9%	48.6%	143.7%	177.3%	—		
	コピー・印刷代	61,612	22,015	36,767	43,297	91,200	生涯学習文化課収入	
	前年度比	117.5%	35.7%	167.0%	117.8%	—		
	その他	299,996	330	330	715	1,000	施設内郵便ポスト用土地貸出代 R4は、上記に改修工事時水道料を含む。	
	前年度比	61.1%	0.01%	100.0%	216.7%	—		
計	1,172,086	446,125	646,237	1,123,807	1,052,200			
支出	講座・事業費	706,379	192,843	464,419	606,649	652,740	講座、まつり経費	
	維持管理費	9,328,063	9,784,746	7,985,900	12,946,269	15,050,760	夜間・休日管理者(シルバー)1名 委託料、光熱水費、消耗品費、燃料費等	
	事務費	人件費	15,653,595	18,030,878	19,255,946	18,756,134	19,930,000	4館分計上
		その他	549,705	493,133	473,097	483,818	497,500	保険料、消耗品費等
	計	27,227,742	28,501,800	28,179,362	32,792,870	36,131,000		
	前年度比	99.1%	104.7%	98.9%	112.8%	—		
営繕・備品費	990,000	194,843,000	99,000	33,000,000	11,000	R1 第1期大規模修繕工事 R2 第2期大規模修繕工事・体表面温度計 R3 消火器 R4 防水工事 R5 消火器		
利用状況等	指標名		実績値				目標値	備考
	人口(地区)		59,981 (18,787)	60,062 (18,828)	60,053 (18,187)	59,929 (18,673)	59,741 (18,603)	年度当初4月1日現在(広報5月号掲載) ()書きは旧国分寺エリア人口
	利用状況	開館日数	275	179	280	281	281	
		利用者数	30,659	8,547	12,653	21,955	—	
		前年度比	67.9%	27.9%	148.0%	173.5%	—	
		利用件数	2,335	926	2,558	2,838	—	R2はコロナ感染症拡大に伴う休館のため、利用減
		前年度比	72.1%	39.7%	276.2%	111.0%	—	
		コマ稼働率	25.7%	13.3%	23.4%	25.9%	—	
	事業	講座日数	79	18	61	71	69	R2はコロナ感染症拡大防止対策に伴う講座中止のため減
		参加者延数	1,397	279	721	1,084	—	
		公民館まつり	33	—	7	13	—	参加団体数、参加・入場者人数
		参加・入場者数	900	—	162	650	—	R2、中止、R3、活動報告写真展示、動画CD制作・配布
	自主サークル	サークル数	41	36	33	33	—	
		会員数計	662	616	529	536	—	4月当初(前年度3月許可数)
令和4年度方針		「下野市公民館振興計画」(第2次)の初年度の企画事業として実施。評価マニュアルの作成。 コロナ禍3年目となり、すべての事業で密を避けながら実施。 公民館講座の見直し(企画、募集方法、エール記載方法等)随時、見直しを検討。						
前年度改善事項		公民館振興計画事業の推進 公民館講座の見直し(企画、募集方法、エール記載方法等)						

(石橋公民館)

※施設欄は上段が旧公民館、下段が新公民館

施設	開館年度	S41年度(築55年) R4年12月4日		職員数	4名 (内訳)館長・主事(正規職員各1名) 社会教育指導員(会計年度職員)2名			
	構造	鉄筋コンクリート造2階建 鉄骨造2階建		延床面積	1,208.77㎡ 2,618.48㎡	敷地面積	3,613.39㎡ 5,660.44㎡(カワチ除く)	
	室名	■会議室(第一・第二・101・102・201) ■講義室 ■和室 ■会議室(1・2・3・4・5) ■和室(1・2) ■工芸室 ■調理室 ■パフォーマンススタジオ ■音楽スタジオ						
【単位:円】		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	備考	
		決算額				予算額		
収入	施設使用料	809,630	347,240	650,100	746,260	624,000	備品使用料含む	
	前年度比	80.2%	42.9%	187.2%	114.8%	—		
	コピー・印刷代	55,975	46,517	66,991	3,784	91,200	生涯学習文化課収入	
	前年度比	80.4%	83.1%	144.0%	5.6%	—		
	その他	122,297	4,500	212,183	11,793,275	10,895,000	施設使用料 自動販売機設置料、自販機電気代、電柱等敷地料 複合施設民間貸付料(R4~)	
	前年度比	102.29%	3.7%	4,715.1%	5,558.1%	—		
	計	347,240	398,257	929,274	12,543,319	11,610,200		
支出	講座・事業費	42.9%	206,867	371,705	422,851	571,500	講座、まつり経費	
	維持管理費	46,517	5,093,611	5,758,115	12,039,627	42,476,000	夜間・休日管理者(シルバー)1名 委託料、光熱水費、消耗品費、燃料費等	
	事務費	人件費	83.1%	0	0	0	0	国分寺公民館にて計上
		その他	4,500	332,416	311,391	290,643	215,500	保険料、消耗品費等
	計	3.7%	5,632,894	6,441,211	12,753,121	43,263,000	R4.12.4新公民館開館	
	前年度比	398,257	85.4%	114.3%	198.0%	—		
	當繕・備品費	0	316,580	0	0	0	R2 体表面温度計	
利用状況等	指標名		実績値				目標値	備考
	人口(地区)		59,981 (21,400)	60,062 (21,474)	60,053 (21,495)	59,929 (21,473)	59,741 (21,425)	年度当初4月1日現在(広報5月号掲載) ()書きは旧石橋町エリア人口
	利用状況	開館日数	275	251	280	281	281	R2は4/14~5/24までコロナに伴う休館のため、減
		利用者数	29,164	8,452	12,982	16,628	—	
		前年度比	78.5%	29.0%	153.6%	128.1%	—	R2は新型コロナウイルス感染症に伴う休館のため、利用減 R4.11.14~12.3新公民館へ移行のため閉館
		利用件数	2,703	941	1,496	1,749	—	R5.1~3月新公民館無料スペース利用受付者数 2階学習室 715人 グループ学習室 117人 ミーティングスペース 73団体
		前年度比	90.9%	34.8%	159.0%	116.9%	—	
	事業	コマ稼働率	46.8%	17.8%	25.4%	28.3%	—	
		講座日数	69	25	54	62	65	R2、3は新型コロナウイルス感染症に伴う講座中止のため減
		参加者数	1,593	202	581	756	—	
	自主サークル	公民館まつり	49	—	—	28	—	参加団体数、当日の来館者人数 R2・3は新型コロナウイルス感染症のため中止
		参加者数	800	—	—	700	—	R4は自主サークル発表会
		サークル数	52	46	47	47	—	
		会員数計	602	520	530	522	—	4月当初(前年度3月許可数)
令和4年度方針	「下野市公民館振興計画」(第2次)の初年度の企画事業として実施。評価マニュアルの作成。 コロナ禍3年目となり、すべての事業で密を避けながら実施。 公民館講座の見直し(企画、募集方法、エール記載方法等)随時、見直しを検討。							
前年度改善事項	公民館振興計画事業の推進 公民館講座の見直し(企画、募集方法、エール記載方法等)							

(南河内公民館)

施設	開館年度	S54年度(築43年)		職員数	3名(内訳)館長(再任用)1名 社会教育指導員(会計年度任用職員)2名			
	構造	鉄筋コンクリート一部鉄骨造2階建		延床面積	1950.68㎡	敷地面積	3967.39㎡	
	室名	■大ホール ■調理室 ■視聴覚室 ■工芸室 ■和室(桜・藤) ■会議室(101・102・103・104・201)						
【単位：千円】		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	備考	
		決算額				予算額		
収入	施設使用料	502,830	407,140	480,380	601,010	480,000	備品、土地改良区使用料含む R1前年度比増は、H30に改修工事に伴う閉館期間があったため。 R1末～R3はコロナ感染症のため、減。	
	前年度比	204.9%	81.0%	118.1%	125.1%	—		
	コピー・印刷代	47,048	46,359	285,882	222,310	96,000	生涯学習文化課収入 R3生涯学習情報センター移転による増 R4市民活動センター開設のため減	
	前年度比	133.7%	97.6%	616.7%	77.8%	—		
	その他	283,393	312,981	17,530	710	2,000	自動販売機設置料、自販機電気代、施設(駐車場)使用料等 R5、施設(駐車場・ポスト)使用料 R3～入札不調により自販機撤去	
	前年度比	104.8%	110.4%	5.6%	4.1%	—		
	計	833,271	766,480	783,792	824,030	578,000		
支出	講座・事業費	623,977	112,580	574,348	499,446	503,200	講座・まつり経費	
	維持管理費	8,895,361	10,060,565	12,957,784	14,799,690	17,773,800	夜間・休日管理者(シルバー)1名 委託料、光熱水費、消耗品費、燃料費等 R3～植栽管理追加増	
	事務費	人件費	0	0	0	0	0	国分寺公民館にて支出
		その他	217,359	217,359	242,921	252,782	258,000	保険料、消耗品費
	計	9,958,294	10,390,504	13,775,053	15,551,918	18,535,000		
	前年度比	92.8%	104.3%	132.6%	98.6%	—		
	営繕・備品費	0	242,000	91,300	8,800	0	0	R2体表面温度計、R3.R4消火器
利用状況等	指標名	実績値				目標値	備考	
	人口(地区)	59,981 (19,794)	60,062 (19,760)	60,053 (19,762)	59,929 (19,783)	59,741 (19,713)	年度当初4月1日現在(広報5月号掲載) ()書きは旧南河内町エリア人口	
	利用状況	開館日数	275	251	280	281	281	H30改修工事、R1,2コロナ感染症による休館日あり
		利用者数	24,884	8,437	10,905	17,280	—	H30は6～12月改修工事、 R2はコロナ感染症拡大に伴う休館のため、利用減
		前年度比	405.5%	33.9%	129.3%	158.5%	—	
		利用件数	1,118	761	1,678	1,347	—	
		前年度比	292.7%	68.1%	220.5%	80.3%	—	
		コマ稼働率	12.8%	9.2%	18.1%	14.5%	—	
	事業	講座日数	71	13	57	70	66	
	受講者延数	1,418	229	839	1,081	—		
	公民館まつり	29	—	10	14	—	参加団体数、参加・入場者人数	
	参加・入場者数	879	—	200	400	—	R2、中止、R3、活動報告写真展示、動画CD制作・配布、R4、自主サークル発表会	
	自主サークル	サークル数	25	22	25	24	—	4月当初(前年度3月許可数)
		会員数計	339	374	377	326	—	
	令和4年度方針	「下野市公民館振興計画」(第2次)の初年度の企画事業として実施。評価マニュアルの作成。 コロナ禍3年目となり、すべての事業で密を避けながら実施。 公民館講座の見直し(企画、募集方法、エール記載方法等)随時、見直しを検討。						
前年度改善事項	公民館振興計画事業の推進 公民館講座の見直し(企画、募集方法、エール記載方法等)							

(南河内東公民館)

施設	開館年度	H6年度(築28年)		職員数	3名(内訳)館長(再任用)1名 社会教育指導員(会計年度職員)2名				
	構造	鉄筋コンクリート造2階建			延床面積	1232.50㎡	敷地面積	1655.82㎡	
	室名	■多目的ホール ■団体室 ■研修室 ■工作実習室 ■会議室 ■調理室 ■学習室 ■和室							
【単位:円】		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	備考		
		決算額				予算額			
収入	施設使用料	434,770	256,540	311,850	378,190	420,000	備品使用料含む		
	前年度比	77.8%	59.0%	121.6%	121.3%	—			
	コピー・印刷代	10,654	7,010	15,951	3,987	30,000	生涯学習文化課収入		
	前年度比	68.8%	65.8%	227.5%	25.0%	—			
	その他	86,852	91,282	0	0	0	施設使用料 入札不調により令和3年度から設置業者無しのため、自動販売機設置料、自販機電気代等減		
	前年度比	94.8%	105.1%	皆減	—	—			
計	532,276	354,832	327,801	382,177	450,000				
支出	講座・事業費	546,797	135,022	430,992	410,847	510,000	講座・まつり経費		
	維持管理費	5,873,772	4,875,683	5,209,635	5,874,014	7,598,000	夜間・休日管理者(シルバー)1名 委託料、光熱水費、消耗品費、燃料費等		
	事務費	人件費	0	0	0	0	0	国分寺公民館にて計上	
		その他	186,795	181,684	183,424	156,032	165,000	保険料、消耗品費等	
	計	6,607,364	5,192,389	5,824,051	6,440,893	8,273,000			
	前年度比	103.7%	78.6%	112.2%	—	—			
営繕・備品費	0	1,232,000	23,243,000	4,202,000	98,202,000	R3 防水改修工事、R4 年度ワイヤレス設備 R4 空調設備等改修工事設計業務委託 R5 空調設備等改修工事			
利用状況等	指標名	実績値				目標値	備考		
	人口(地区)	59,981 (19,794)	60,062 (19,760)	60,053 (19,762)	59,929 (19,783)	59,741 (19,713)	年度当初4月1日現在(広報5月号掲載) ()書きは旧南河内町エリア人口		
	利用状況	開館日数	275	251	280	281	281	R2は4/14~5/24までコロナに伴う休館のため、減	
		利用者数	13,049	4,216	5,561	7,124	—	R2は新型コロナウイルス感染症に伴う休館のため、利用減	
		前年度比	99.9%	32.3%	131.9%	128.1%	—		
		利用件数	973	464	606	810	—		
		前年度比	97.9%	47.69%	130.6%	133.7%	—		
		コア稼働率	14.7%	7.7%	9.0%	12.0%	—		
	事業	講座日数	66	16	52	52	60	R2は新型コロナウイルス感染症に伴う講座中止のため、減	
		参加延人数	1,117	196	528	644	—		
		公民館まつり	25	—	11	11	—	参加団体数 当日の来館者人数 R2は新型コロナウイルス感染症のため中止 R3は代替え事業参加団体及び会員数 R4は自主サークル発表会	
		参加者数	750	—	185	220	—		
	自主サークル	サークル数	28	28	26	26	—		
		会員数計	308	308	326	304	—	4月当初(前年度3月許可数)	
令和4年度方針	「下野市公民館振興計画」(第2次)の初年度の企画事業として実施。評価マニュアルの作成。 コロナ禍3年目となり、すべての事業で密を避けながら実施。 公民館講座の見直し(企画、募集方法、エール記載方法等)随時、見直しを検討。								
前年度改善事項	公民館振興計画事業の推進 公民館講座の見直し(企画、募集方法、エール記載方法等)								

4. 総合評価

全体評価														
大項目	国	石	南	東	中項目	国	石	南	東	小項目	国	石	南	東
【Ⅰ】 学習拠点 としての 公民館	A	A	A	A	1. 公民館機能の充実	A	A	B	B	ア 時代(世代)のニーズの把握に務め、家庭教育、青少年教育、高齢者教育など、各年代のライフスタイルに沿った魅力ある講座を実施します。	A	A	A	A
										イ 地域の活性化を図り地域の輪を広げるため、まちづくりの担い手や様々なボランティアの養成を目的とした講座を実施します。	A	A	B	B
										ウ 世代間交流を促進する講座の開催など、地域コミュニティの醸成を図るための取り組みを行います。	A	B	B	B
					2. 生涯学習活動の場の提供	A	A	A	A	ア 生涯学習に関する活動の中心として、利用しやすい場づくりに務めます。	A	A	A	A
										イ すべての方がいつでも気軽に活動でき、人が集まる公民館として、開かれた学習機会・場を提供します。	B	A	A	A
					3. 学習情報の提供と学習相談体制の充実	B	A	A	A	ア すべての方への学習情報提供や学習相談窓口として対応します。	B	A	A	A
イ 情報の収集・掲示、資料の提供機能の充実を図り、意見交換などができる自由な交流の場を提供します。	A	A	A	A										
【Ⅱ】 活動拠点 としての 公民館	A	A	A	B	1. 利用団体の育成・活動支援	B	B	B	A	ア 公民館講座などの受講生の自主グループ化への移行を促すための育成支援や、利用団体の自主サークル化を支援します。	B	A	B	A
										イ 地域の自治会やPTA、育成会、自主防災組織などの市民団体が積極的に公民館を利用するよう活動を支援します。	B	B	A	A
										ウ 各公民館の活動団体(自主サークル、自主グループ、地域コミュニティ等)が気軽に交流できる場を提供します。	B	B	B	B
					2. 学習成果の発表の場の提供	A	A	A	B	ア 自主グループや公民館利用者等が学習成果の発表の場として、公民館まつりを開催するにあたり、各世代が参加・見学できるプログラムや運営体制づくり、PRなどを支援します。	A	A	A	B
										イ 自主グループや公民館利用者等の学習成果の館内発表の場を常時設置します。また、公民館だけでなく、他施設での発表活動の相談に積極的に応じます。	A	B	A	B

大項目	国	石	南	東	中項目	国	石	南	東	小項目	国	石	南	東				
【Ⅲ】 協働のまちづくりの拠点としての公民館	B	B	B	B	1. 利用団体の協働のまちづくりへの参画支援	B	A	A	B	ア 利用者が学びを活かし、地域課題を解決するためのボランティア活動等を支援します。	B	A	A	B				
										イ 利用者との協働による公民館運営を目指し、自主企画講座・自発的な学習活動を支援します。	A	A	B	B				
					2. 学校・家庭・地域の連携支援	B	B	B	B	B	B	B	B	ア 学校・家庭・地域住民が地域課題について語り合える環境を作るとともに、参加者同士のつながりが広げられるよう、顔の見える関係づくりに務めます。	A	B	A	B
														イ 日ごろから子どもたちに親しまれる交流スペースの形成に務めます。	B	A	A	B
														ウ 各種指導者や地域コーディネーターの発掘と養成に務めるとともに、それらの人材同士がつながりあい、情報を共有できる場を支援します。	C	C	C	C
														エ 各種事業・イベントを通して、地域の連帯感を育む活動を支援します。	B	A	A	B
					3. 多文化共生による協働のまちづくりへの参画支援	C	B	C	B	B	C	B	B	ア 異文化理解のための講座などを開催し、外国籍・障がいの有無・ジェンダーなどに関わらず、すべての方が生き生きと学びに参画できるよう務めます。	C	C	C	B
														イ 外国人のニーズの把握に務め、国際交流協会等の事業に積極的に協力します。	B	B	C	C
【Ⅳ】 地域文化創生拠点としての公民館	A	A	A	A	1. 公民館・生涯学習情報の発信	A	A	A	A	ア 公民館事業の紹介や活動団体のPR等をするため、公民館だよりの発行やホームページを充実させます。	A	A	A	A				
										イ 学習情報等のすべての方への周知徹底に務め、より良い情報誌の作成・配布を続けていきます。	A	A	A	A				
					2. 地域の特色を活かした活動の充実	A	A	B	B	ア 文化遺産などの地域資質を活かし、ふるさとに愛着を持てる事業を実施します。	A	A	A	A				

大項目	国	石	南	東	中項目	国	石	南	東	小項目	国	石	南	東				
【IV】 地域文化 創生拠点 としての 公民館					2. 地域の特色を 活かした活動の 充実					イ 各館の地域性や地域人材を活かした特色ある活動を展開し、地域文化を育み継承します。	A	A	B	B				
										ウ 地元企業等を巻き込んだ、リカレント教育につながる講座を提供します。	A	B	B	C				
					3. 施設の適正な 維持管理と運営					A	A	A	A	ア 利用者の安全性・快適性に配慮し、快適な学習環境の整備と維持管理を行います。	A	A	A	A
														イ 長期的には、公民館に求められる施設サービスに応じた規模・機能を踏まえ、他の公共施設との調整を図り、計画的な施設整備を検討していきます。	A	A	A	A
														ウ 職員の資質を高めるとともに、公民館評価マニュアルにより外部評価を実施し、PDCA サイクルによるより良い公民館づくりに務めます。	A	A	A	A

5. 公民館運営審議会委員による意見 (国分寺公民館)

外部評価	大項目	大項目に関する意見(各項目ごと)
公民館 運営審議会	【Ⅰ】学習拠点としての公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・達成できていると思います。図書館と異なり、公民館は学生が利用するイメージが無いので、これから定着していけるよう努めて頂きたいです。 ・講座の応募数が定員を満した事は、講座内容が市民のニーズに合った事、講座募集の工夫と担当者の努力があったからだと思います。今後も引き続き、成果を踏まえて継続してください。 ・意見箱に反応がないのは、よほどの苦情等が無い限り、投稿しないと思われるので、こちらからの声掛けも必要ではないでしょうか。
	【Ⅱ】活動拠点としての公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の自治会や学校、企業等に拠点提供を訴え続けること、その為に、各所へ出向いてアピールする器量が欲しいです。 ・自主サークル等の発表の場の提供については、コロナ禍の状況を見据えての実施ではあったが、サークル同士一人ひとりが協力し合っの自発的な活動により、盛大に出来た事は良かったです。今後サークルの自発的な計画等を推進していきましょう。職員は、助言や見守る体制が良いと思います。 ・達成できたと思います。自主サークル発表会はコロナがまだ収束されていない中、様々な注意をされて実施され、本当に良かったと思います。コロナのこの3年間はご苦勞の連続だったと思います。活動される団体の発表の機会はそれぞれの成果と今後の目標になります。次年度、公民館まつりにつなげて下さい。
	【Ⅲ】協働のまちづくりの拠点としての公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・国分寺市区小中学校と協働して作品展示ができた事は、児童生徒にとっても励みになります。見に来られた家族等の方も、公民館の良さも感じられると思うので、相乗効果がある、良い企画で、継続して行ってください。 ・リーダー、コーディネーター養成事業が実施できていないとありますが、人づくりが街づくり、是非実施してください。また、生涯学習文化課と協働で企画するなど、とありますが、それより人材バンクを利用するほうが効果的ではないでしょうか。 ・講座からボランティア登録した方が10名近くいたことは、成果として大いに評価します。 ・コロナの影響もあり、自主サークルなどが主催となつての公民館まつりが実施できなかったこと、それ以外でも積極的な企画をすることが難しい状況だったことは残念ではありますが、来年度は自主サークルなど公民館利用者による企画・運営が実施できるようになるといいと思いました。
	【Ⅳ】地域文化創生拠点としての公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・みそ作りの講座への申し込みが抽選で行った後、2回目を実施し、落選者から募集したのは良い対応でした。 ・地域文化を活用した事業を取り入れてはどうでしょうか。近くには素晴らしい文化施設があるので、公民館を離れての事業も実施出来ると良いと思います。 ・国分寺小学校のお子さんが制作した作品を公民館に展示したりと、学校と連携・強力した活動はとても良いと思います。公民館になかなか足を運ぶことが少ない子育て世代の人たちに気軽に来館できる機会を作れると思うので、今後もぜひやっていただきたいです。
<p>【全体に関する意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館の役割は、人生100年時代に突入してから、その使命が大変化してきている。当市も独自のカリキュラムを他市に先んじて企画してほしいです。 ・次年度のエールを配架する時点で、新講座の紹介や推しの講座のポイントなどプレゼンする機会があれば、講座への関心が高まり、選びやすくなるのではないかと思います。隅から隅までエールを見ていないので、年度の終わりにこんな良い企画があったのかと気づき、後悔することもあります。 ・全公民館共通の意見として、「・・・していきたい」、「・・・出来るようにしたい」、ではなく、「・・・していきます」、のように、前向きな成果や目標を立て、建設的な姿勢を見せていきたいです。 ・コロナ禍という制限のある中で、市の第二次公民館振興計画に則り、多くの達成課題の達成に向けて真摯によく取り組んでおられると思う。 ・公民館だよりの発行をはじめ、多岐に渡ってご配慮いただいていると思います。コロナ禍のこれまでの3年間、誰もが手探りの対応の時期を経て工夫をされて公民館の活動を考えてこられたのがよくわかります。これは全公民館のみなさんがそうです。これからも市民のニーズに寄り添ってください。 		

(石橋公民館)

外部評価	大項目	大項目に関する意見(各項目ごと)
<p style="text-align: center;">公民館 運営審議会</p>	<p style="text-align: center;">【Ⅰ】学習拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新館になり、様々な方が利用しやすくなったと感じています。地域外(市外・県外)の方も見学していました。そういう方との会話から刺激を受けたり情報を得たり交流出来る場となっていると思います。誰でも入りやすい雰囲気は大切です。 ・2階の個別学習室は、土・日・夜間は中高生の利用が多く好評である。今後は利用時間の検討も必要と思われます。 ・コロナの状況を考慮して、実施日を変更するなど、柔軟な対応をされていたのがとても良かったと思います。いくつか定員割れで中止になってしまった講座もあったようですが、概ね開催できたことは良かったと思いました。 ・どの講座の内容も素晴らしい企画ばかりです。参加者が読んで「この講座参加してみようかな」となるような、分かりやすい表現で伝わった事が参加に繋がったのではないのでしょうか。今後もその工夫を継続してほしいです。
	<p style="text-align: center;">【Ⅱ】活動拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍ということで、従来のような公民館まつりが開催できなかったことは残念ですが、代替事業として自主サークル発表会が開催できたことは本当に良かったです。自主サークルで活動されている方にとって大きな喜びにつながり、活動へのやる気も上がったのではないかと思います。石橋公民館では、発表する自主サークルも多く、とても盛り上がっていたように感じました。 ・旧館の閉鎖、新館のオープンに向けて必要な作業が山積みの中、それぞれ意義深いセレモニーをやり遂げ、そのエネルギーをもって新館を名実ともに「活動の拠点」として機能させつつある現状に敬意を表します。 ・概ね達成できていると思います。自主サークル化まで移行できた団体があるのがすばらしいですね！コロナ関係で思うようにいかないところもある中で、お疲れ様でした。
	<p style="text-align: center;">【Ⅲ】協働のまちづくりの拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・達成できていると思います。子どもが卒業してしまうと学校との繋がりが全くなくなってしまうので、何らかの形で、学校、地域と関わるパイプ役として支援して欲しいと思います。 ・石橋複合施設のオープニングセレモニーでは、小学生の合唱や演奏などの発表や祝いのぼり旗の展示などがあり、学校・地域との連携を図ることができていたと思います。子どもたちにとっても公民館は身近なものという印象を与えられたのではないかと思います。こういった子どもたちとのつながりも、今後も増やしていってもらえたらいいと思いました。 ・内覧会開催やオープニングセレモニーは、企画の勝利だと思います。自主サークル発表会にピアノがなかったのは、残念でした。 ・新公民館の内覧会での利用者の意見を取り入れたことにより、一層使いやすい公民館になったと思います。今後も利用者との協力して充実した事業を展開してください。
	<p style="text-align: center;">【Ⅳ】地域文化創生拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・概ね達成できていると思います。地域の特性を生かしたものが好評だったようで、テーマ決めのアイデアが良かったのだと思います。 ・石橋地区の文化財、伝統芸能を見せる場を作ってほしいです。写真の展示などは難しいですか。 ・旧公民館でのメモリアルセレモニーを開催したこと、高く評価します。今まで旧公民館を利用していた方たちと思い出を振り返り、人々と公民館のつながりを再認識できたようなので、とても意義のあるものだったと思いました。 ・公民館だより、掲示されている学校通信、楽しみに拝読しています。これからも継続して行ってください。

【全体に関する意見等】

- ・サークル活動は自己表現の場であり、特に高齢者にとっては、生きがいややりがいにもつながるので、公民館の果たす役割は大きいです。また、他県からの移住者にとって情報は宝となるので、図書館や公民館等の公共施設は、最も身近な心のよりどころとなっています。
- ・気軽に立ち寄り、そして講座などの情報を得て参加する人もいるのでしょうか。活発な公民館である印象を持ちました。異文化などの講座は今後開いて欲しいです。
- ・今年度はコロナ禍であること、そして新公民館への移転など大変なことも多かったと思いますが、職員のみなさんの日頃からの活動・努力により、おおむね達成されていたと思います。旧公民館がたくさんの人々とのつながりを持ち、愛されていたことがメモリアルセレモニーのお話を聞いてよく分かりましたが、新公民館も旧公民館以上にたくさんの方に愛されるものになるよう願っています。
- ・新公民館として利便性の良いものであり、利用希望が増していると思いますが、各世代のニーズに合った公民館として活動の拠点となる事を願います。

(南河内公民館)

外部評価	大項目	大項目に関する意見(各項目ごと)
公民館 運営審議会	【Ⅰ】学習拠点としての公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・各年代ライフスタイルに沿った講座を開催することができていると思います。コロナの状況により参加者が減ったりしたこともあったようですが、延期を決定して時期をずらし、開催するなど、参加者に配慮した柔軟な対応をされていて、とても良かったと思います。 ・ロビーをたくさんの方が利用できるように環境を整えたり、アンケートを取るなど、もっと良くしよう、改善しようとする姿勢が見られていて、すばらしいと思いました。その結果が利用者の増加につながっていると思います。今後も継続していただきたいと思います。 ・コロナ禍でも、受講希望者が多くなり受入を工夫されたとの事は特筆すべきだと思います。どうしても、コロナの中での活動は縮小され、団体などは会員減少というところも多いので、受講希望者が多数なのは、内容への関心が深かったのだと思います。
	【Ⅱ】活動拠点としての公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・他の公民館との交流について、発表や展示物なども交換して実施できると良いと思います。講座受講生の事を考え、公民館まつりばかりでなく何かの機会で開催できると良いと思います。 ・今年度は新たな自主サークルの立ち上げには至らなかったという点では残念でしたが、既存の自主サークルへの参加を促すなど、積極的に自主サークルとの関わりを持てるよう支援していた点はとても良かったと思います。今年度はコロナ禍であったこと、さらには高齢化によりなかなか難しいところもあるかと思いますが、自主サークルの活動が盛んになるような支援・助言を今後も引き続き頑張っていたきたいと思います。 ・自主サークル発表会が実施され、公民館活動に活気が戻ってきました。コロナ禍の中、感謝します。来年の公民館まつりに期待しています。
	【Ⅲ】協働のまちづくりの拠点としての公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・異文化理解に関しては、あまり堅苦しくならず、外国の絵本を通して習慣を知ったり、ボードゲームでルールを学んだりなど、家族で楽しめる雰囲気や異文化を理解することにつながるのも良いのではないのでしょうか。 ・今年度の囲碁講座の状況から、リーダーやコーディネーターの養成は容易にはいかないことが分かったとのことですが、長期的な目で見て、そういった人材の養成・発掘に少しずつ力を注いでほしいと思います。 ・コロナ禍でここ数年実施ができていなかったようですが、今年度は南河内小中学校のお子さんとのプログラミング講座が開催できて良かったと思います。学校との連携による講座を今後も引き続き開催していただきたいと思います。
	【Ⅳ】地域文化創生拠点としての公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・「リカレント教育」に言及しているのはこの公民館だけ。革新的な運営・事業形態を期待します。 ・概ね達成できていると思います。外国の方も増えていると肌で感じますので、多文化共生事業があると一層良いと思いました。 ・「エール」を発行するにあたり、講座については前年度の夏頃から企画したり、講師の選出、日程の調整などをして、準備をしているとのことでした。コロナ禍で状況がどうなるのか分からない中で進めていくことは大変だったと思います。職員のみなさんの努力がすごく伝わりました。情報の発信、周知など大変なことも多いと思いますが、市民のみなさんのために今後も頑張っていたきたいと思います。 ・公民館日より、花壇設置等、気持ち良く、立ち寄りやすい公民館の雰囲気づくりが良いと思います。
【全体に関する意見等】 <ul style="list-style-type: none"> ・他の公民館もですが、意見箱を置いても意見が無い場合、どのように市民の声を知るか課題ですね。私自身意見箱に何かを投稿するのはハードだと感じます。 ・今年度もコロナ禍のため、感染対策や運営・管理に大変ご苦労されたと思いますが、おおむね達成できていると思います。職員のみなさんの努力のおかげだと思います。講座などの企画も魅力的で、公民館の環境整備にもとても力を入れられているようなので、今後も継続していただき、市民のみなさんが来館しやすい、楽しい公民館を目指していただきたいと思います。 ・やはりコロナ対策が一番苦労された点だと思います。これは全公民館共通の事ではありますが、通常ではない対応をせざるを得なかった事もありつつ、いかに講座や自主サークル活動を支えていくか、大変だったと思います。その中で自主サークル発表会を開催されたのは、大きな成果でした。間が開いたとの自己評価もありましたが、やってみないと分からない事であり、コロナ対策として考えての上ですので、次年度の公民館まつりの再開に向けての一步として期待いたします。 		

(南河内東公民館)

外部評価	大項目	大項目に関する意見(各項目ごと)
<p style="text-align: center;">公民館 運営審議会</p>	<p style="text-align: center;">【Ⅰ】学習拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・就学前の子対象に、新しい小中学校の説明や施設見学を実施した。就学前の子にとって非常に有意義な講座で、これからも続けて実施してほしいです。 ・自主サークル数が減少している中、今回新たな自主サークルが立ち上がったことは大変良かったと思います。今後も自主サークル立ち上げへの支援を引き続き続けていただきたいです。また、講師の方のご厚意もあつてのこととは思いますが、応募が多かった講座では、前期・後期と分けてできるだけ多くの方に参加して貰えるよう配慮して対応されていたことがとてもすばらしいと思いました。 ・講座では人数が集まらず、中止になってしまったものもあり、少し残念でしたが、参加者を募るために再度周知したりと、最大限の努力はされていたと思いました。
	<p style="text-align: center;">【Ⅱ】活動拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・サークルの高齢化は、公民館に共通することだと思います。これについて良い手立てはないか、今後の課題として取り上げてほしいです。 ・コロナ禍で公民館まつりは実施できなかったものの、代替事業として自主サークル発表会が開催できたことは大変良かったと思います。発表会で今までの活動の成果を披露することができたこと、自主サークルでの活動に対するモチベーションが上がったのではないかと感じます。来年度はコロナも落ち着くと思うので、従来の公民館まつりに近いものが開催できることを期待しています。 ・特別な地域性もあるので、これからもそれを活用しつつ、活動拠点となってください。小学校が小中一貫校になりましたが、地域の子どもたちの場でもあり続けて頂きたいと思います。
	<p style="text-align: center;">【Ⅲ】協働のまちづくりの拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・南河内小中学校と連携した講座の開催をしたり、学校・家庭・地域の連携支援ができていたと感じました。今後も継続して行ってほしいです。 ・リーダーやコーディネーターを発掘したり、育成するような講座などももっと取り入れていただけるといいのかなと思いました。 ・異文化理解のために、世界のスポーツを体験できる講座があつたのは、とても良かったと思いました。今後も国際理解を深められるような体験講座を続けて行っていただきたいです。
	<p style="text-align: center;">【Ⅳ】地域文化創生拠点としての公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・消防団などの講座を実施するということが、農協や農地・水環境保全会、土地改良区など、当該地の根っこの機関にアクセスしたらいかがでしょうか。 ・南河内小中学校と連携して実施された「ママナビ」は、子育て世代の方にとってとても意義のある講座だと思いますので、今後も継続して実施していただきたいです。 ・南河内東公民館はパン作りの器具などが充実しているとのこと。そういったものを活用した講座もとても魅力的であると思うので、今後も継続して企画していただき、みなが楽しめるような講座をたくさん開催していただきたいです。
<p>【全体に関する意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の3館に比べるとやや遠隔地にあるので、吉田地区の特性を活かした、更に興味・感心が深まる講座を期待します。 ・ロビーに季節感のあるものを飾るおもてなしの気遣いや「ヨシダ」という地域を生かした企画が素晴らしいです。(中止になったとはいえ、アイディアはおもしろいです) ・今年度もコロナ禍ということで、職員のみなさんもたくさんご苦労されたことと思いますが、おおむね達成されていたと思います。利用者が高齢者の方が多いこと、また立地的に移動手段がないと公民館へ行くのも大変であるというお話も聞いて、なかなか大変ではあると思いますが、南河内東公民館の特色を広くアピールして、若い世代の方にも多く来てもらえるようにしていただけたらと思います。 ・充実した設備を生かし、活動しやすい公民館であってほしいと思います。みなさまの努力に感謝です。 		

6. 公民館運営審議会委員名簿

任期：令和4年5月31日～令和6年3月31日

No.	役職	氏名	選出方法・団体・地区	
			選出方法	団体・地区
1	委員	田熊 利光	小中学校長会代表	石橋中学校長
2	委員	小嶋 潔美	子ども会育成会 連絡協議会代表	子ども会育成会 連絡協議会幹事
3	委員	中川 賢一	社会教育関係	文化協会
4	委員	高橋 佳枝	社会教育関係	文化協会
5	委員	石崎 勝二	社会教育関係	地域活動団体 国分寺中央コミュニティ
6	委員	石田 節男	社会教育関係	地域活動団体 下野市ウインター活性化推進協議会
7	委員	高橋 裕美	家庭教育関係	子育て情報紙 「マママグ」編集長
8	委員	津野田 久江	学識経験者	石橋地区
9	委員	板垣 博史	学識経験者	南河内地区
10	委員	北村 優子	学識経験者	南河内地区
11	委員	篠原 文子	学識経験者	石橋地区
12	委員	小林 直子	学識経験者	国分寺地区
13	委員	上野 文夫	公募	南河内地区
14	委員	鈴井 祐孝	公募	石橋地区
15	委員	羽石 孝子	公募	石橋地区

7. 公民館運営審議会の開催

公民館運営審議会は、社会教育法第29条及び下野市公民館設置条例に基づき設置されています。令和4年度は次のとおり会議を開催いたしました。

開催日	会議内容
令和4年 5月31日 (火)	令和3年度事業報告、令和4年度事業予定説明
令和4年 6月30日 (木)	令和3年度評価について、石橋複合施設運用について
令和4年10月27日 (木)	令和4年度中間報告
令和4年12月20日 (火)	第2次振興計画に係る評価内容について
令和5年 3月24日 (金)	令和4年度事業報告

国分寺公民館

下野市小金井 1 1 2 7

電話 0285-40-5563 fax 0285-40-5564

石橋公民館

下野市石橋 6 2 9 - 1

電話 0285-52-1157 fax 0285-52-1158

南河内公民館

下野市田中 6 8 1 - 1

電話 0285-48-2393 fax 0285-48-5447

南河内東公民館

下野市本吉田 7 8 3

電話 0285-48-5511 fax 0285-48-5514

